

2024 年度 N D 育友会事業報告書

I. 2024 年度 第 1 回 N D 育友会評議員会

日時：2024 年 5 月 11 日(土) 11:00～12:00

会場：京都ノートルダム女子大学 ソフィア館大会議室

- 議事：1. 2024 年度 役員・評議員（案）について
2. 2023 年度 収支決算（案）について
3. 2024 年度 事業計画（案）について
4. 2024 年度 収支予算（案）について

審議の結果、全会一致で承認されました。（構成員 31 名うち出席者 20 名・委任 11 名）

II. 2024 年度 N D 育友会総会

日時：2024 年 6 月 16 日(日) 14 時開会

会場：京都ノートルダム女子大学 ソフィア館 S401 教室

第 I 部 総 会 14:00～14:40

- 議事：報告 1. 2024 年度 役員・評議員について
2. 2023 年度 事業報告について
審議 1. 2023 年度 収支決算（案）について
2. 2024 年度 事業計画（案）について
3. 2024 年度 収支予算（案）について

審議の結果、全会一致で承認されました。

（会員数 851 名うち出席者 21 名、委任 830 名）

第 II 部 学科別懇談会 15:00～16:00

所属学科別に集まり、教員と現役学生を交えた保証人との交流会を行いました。

（参加者 19 名）

第 III 部 個別相談会 16:00～17:00

個別対応の懇談会を行いました。

- | | |
|---------------------|------------|
| ①修学・成績相談(過程および学科教員) | (参加者 10 名) |
| ②就職相談(キャリアセンター職員) | (参加者 7 名) |
| ③学生生活相談(学生課職員) | (参加者 3 名) |

Ⅲ. 2024 年度 N D 育友交流会

日時：2024 年 11 月 16 日(土) 13:00～15:00

会場：ノートルダム女学院中学高等学校「和中庵」

(参加者 26 名：保証人と学生)

第Ⅰ部 交流事業「和中庵」見学

施設案内人：栗本嘉子氏(ノートルダム女学院中学高等学校校長)

第Ⅱ部 講演会「礼^{いや}まいと慎み～今こそ大切にしたい日本の礼儀作法とその心～」

講 師：中川直美氏(小笠原流礼法師範、文化教養塾「和 yawaragi 塾」主催)

Ⅳ. 2024 年度 第 2 回 N D 育友会評議員会

日時：2025 年 3 月 15 日(土) 11:00 開会

会場：京都ノートルダム女子大学 ソフィア館 S-302 教室

- 議事：1. 次年度役員の選出について
2. 2024 年度 事業報告(案)について
3. 2024 年度 決算予想について
4. その他

審議の結果、全会一致で承認されました。(構成員 31 名うち出席者 14 名・委任 16 名)

Ⅴ. 教育、学生生活支援

1. 日常学習に関わる教育環境整備支援

- ・屋内・屋外学生用施設設備の助成、図書館学生用書籍、保健室 AED 交換、キャリアセンターブースなど、教育環境の整備について支援しました。

2. クラブ等課外活動、学生行事支援

- ・本学公認の課外活動団体(学生会執行部・ND祭実行委員会・総クラブ会)の活動資金や遠征費、技術向上・育成資金等、各団体の活動内容に則した資金援助を行い、課外活動の活性化と環境の充実化を図るため支援しました。各団体への助成金については、ルールに基づいた学生からの申請に応じ、予算の範囲内で支援しました。
- ・ND祭補助
- ・クリスマス行事イルミネーション補助

3. 学生支援助成

- ・「学研災保険」学習教育研究災害障害保険(保険料は大学負担)
授業・課外活動中に怪我をした時の保障ができる一般的な学校保険で、うち通学特約分を助成しました。(1 年次生分一人 1000 円、編入者分は年割相当額)

- ・日経 BP 検索サービス
「日経ビジネス」「日経サイエンス」「日経パソコン」「日経 Woman」等、日経グループが発刊している雑誌の記事検索サービスで、日々のレポート、卒論資料、就活等に多くの学生が活用できることから支援しました。
- ・「誰もが快適な生理を」心理学ゼミ×フェムテックジャパン(株)G-place)
ナプキン設置の取り組みについて支援しました。
- ・学生相談室行事(ワークショップ等)
学生のメンタルヘルスに関するサポートとして、ワークショップ開催等の経費について支援しました。

4. ND 育友会特別援助奨学金

修学の熱意があるにもかかわらず、家計急変のため経済的に学業の継続が困難になった学生に給付しました。(在学中一人 1 回限り 200,000 円を学費の一部として充当) 本年度申請者 4 名、合計 800,000 円

5. 卒業(修了)記念品の贈呈

学部生には卒業記念品(卒業リング) 院生には修了記念品(学名入りペン)を贈呈しました。

6. ND 祭への参画

学生・大学との交流を図るとともに、会員同士の親睦を深めるため、ND 祭でのバザーを開催し、その収益使途は学生支援を目的に企画しました。

日時：10 月 26 日(土) 10:30~15:30

寄贈品による収益は 155,850 円。広く大きな支援企画のために、次年度に繰り越し数年積み立てることになりました。

VI. 家庭と大学をより緊密にする広報活動

1. ND 育友会リーフレットの配布

入学式の際、新 1 年次生のご家族にリーフレット等を配布し、ND 育友会活動の紹介と行事へのご協力、評議員へのお申し出を呼びかけました。

2. 会報誌「ND 育友会通信」の発行

ND 育友会の行事案内や支援報告を掲載した会報誌を発行し、全会員に送付しました。
前期：ND 育友会通信No.3 (9 月 1 日) 後期：ND 育友会通信No.4 (3 月 1 日)

3. ホームページの運営

行事の開催案内を中心に、最新の情報を発信するよう運営しました。